

■市民の皆様からいただいた「市長への手紙」に対する回答の内容をまとめました。

○対象となった市長への手紙 : 8件 (ただし、匿名等で回答していない市長への手紙は除く。)
 うち回答済みの件数 : 8件
 うち回答作成中の件数 : 0件
 ○対象とならなかった市長への手紙 : 21件 (匿名、回答不要、市政に直接関係のない内容のもの。)

■回答したもの (受付年月 令和2年12月分)

対応状況凡例 : ○=手紙の内容に応じて対応済
 △=手紙の内容を検討中
 ×=手紙の内容に対応できない

NO.	種別	件名	要旨	対応		所管課
				内容	状況	
1	メール	学校の衛生備品について	<p>子供が〇〇小学校に通っています。トイレや手洗い場の石けんが今なお固形石けんであることに不安を感じています。使いづらく、常に手洗いやうがいの飛沫がかかる場所にあつて不衛生なため、使いたがらない子も多いと聞きました。市内公立校全てに、泡状またはジェル状石けんを導入していただけないでしょうか？</p> <p>一度、私から担任の先生に相談してみましたが、若い先生だからか困り顔ではっきりとした回答はいただけませんでした。二度目は子供が保健委員をしているため、委員会の場で保健の先生に思い切って提案してみたそうです。ところが、「学校としても導入を考えているけれど、予算が無い」と・・・。個々の学校に任せるのは予算的に無理があります。先生方も悩んでおられます。</p> <p>市外の学校に子供を通わせる知人からは、島田市の子供たちが今だに固形石けんを使っていることに驚かれました。仕方がないので、うちでは個人的に小さなボトルに入れたジェル状石けんを毎日子供に持たせています。自分の子供だけでも守らねばと思っています。</p> <p>市内でもコロナ感染者が徐々に増えてきている状況ですし、これからの時期はインフルエンザも流行期に入ってきます。使いやすい石けんに変えれば、子供たちの手洗い率も向上すると思うのです。市役所トイレ内にあるような、壁取り付けプッシュ形式のものが理想的ですが、市内全校と</p>	<p>小学校の衛生面の観点から、子供達の健康と安全を御心配いただき、大変ありがとうございます。</p> <p>お問い合わせいただいたトイレや手洗い場の石けんについては、市内の小中学校では固形石けんが多く使われています。各学校は、学校規模等に応じた予算内で学校運営を行っており、設置場所の状況等に応じ、固形石けんを購入しているというのが現状です。コロナ下の学校では、固形石けんを使っているとすると、流水による丁寧な手洗いも効果があり、特に気を付ける必要があるときには、手洗いと併せて消毒液による手指消毒により、新型コロナウイルスから子供たちの身を守るように努めています。〇〇小学校においても、給食前や屋外から戻った時は、手の消毒などを徹底しています。また、普段から教職員がドアノブや手すりの消毒を実施していることに加え、保護者の皆様の御協力により子供たちも自ら進んで様々な予防に積極的に努めていると伺っています。</p> <p>〇〇様からの御指摘による固形石けんを全て変更することは、難しい状況ですが、各学校には、今後、使う場面等を考慮した上で、泡状や液状の石けんを採用することを伝えていきます。</p> <p>市としましては、今後も新型コロナウイルス感染症の予防に努めるよう各学校に依頼してまいります。</p>	×	教育総務課 36-7952

			<p>なると予算もかなり必要かと思しますので、家庭用の詰め替え式のものでもありがたいです。</p> <p>子供たちの健康と安全を守るため、ぜひともご検討いただけませんか？</p>			
2	手紙	KADODE イベントスペースへの市民参画について	<p>先月 KADODE 開業では式典等、遠目にお姿を拝見させていただきました。オープン以降、我が家から極近いものですから 10 回近く利用させて頂いています。</p> <p>しかしながら開業日のイベントは川越し太鼓とアイドルショーくらい、川越し太鼓は威勢もよくオープンに相応しいと思いましたが、アイドルショーはオープニング集客との運動性に疑問が感じられました。一方、イベントスペースである「茶畑のベンチ」空間、雨天用とはいえ何の催しもなく、人の溜まりはなく、右端の階段を人が行き来するばかりでした。人の佇む空間ではない状態はその後も続いています。</p> <p>このままではいけないと思い、私たち音楽の活動の仲間達 50~60 人が連携して盛り上げていきたいという思いを強くしています。すでに多くの仲間からも賛同と協力の確認をいただいています。</p> <p>先日 KADODE のイベント担当者に申し入れましたところ、未だ試行錯誤の段階にあり、今後一年掛けて KADODE に相応しいイベントプランを練っていくということでした。現在はどちらかの専門家に依頼しているようです。そんな状況ですから、私たちの申し入れに耳を傾けることはありませんでした。地域活性化の期待を担った商業施設のイベントプランは開業前に時間を掛け、しっかり打ち上げておくべき話ではないかと思うところです。しかも今後イベントプランを練っていくにも、地元の情報を集め方向性を探る必要があり、私たちの音楽活動の状況を聞くべきだとも思いました。</p> <p>一方、私の過去の経験から照らして、全国区の知名度のない条件のなか商圈やターゲットをどこに置くのか、そして商品構成や価格帯などマーケティングデザインにも疑問があり、今後の KADODE は大丈夫かと心配になります。</p> <p>少なくともイベントスペースは、もつと市民に開かれた市民参加型の空間として位置づけされ、認知されてもいいのではないかと思う次第です。3</p>	<p>この度は、KADODE OOIGAWAの運営にお気遣いいただき、また、積極的な申し入れをいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>KADODE OOIGAWAの施設運用に関しましては、KADODE OOIGAWA株式会社がこれを担っておりますので、市側といたしましても詳細を把握しているわけではございません。</p> <p>しかしながら、賑わい交流拠点の核となる施設として、KADODE OOIGAWAが地域にとって「誇り」となる施設であってほしいというのが市としての願いでもありますので、今回ご提案いただきましたイベントスペースの市民活用につきまして、KADODE OOIGAWA株式会社に出資する立場から意見を伝えてまいります。</p> <p>一方で、最近の新型コロナウイルス感染症拡大の流れも注視していく必要があると考えており、積極的な集客行為を展開することに抵抗を感じる地域住民の方がいらっしゃることにも留意しなくてはなりません。</p> <p>非常に難しい状況での開業となり、KADODE OOIGAWA株式会社も様々な意見、要望を受けている中、可能な限り来場者の安全に配慮し、営業に尽力していることにご理解賜りたいと思います。</p> <p>今後は、KADODE OOIGAWA株式会社や施設内のテナント業者、観光案内を担う観光協会等で構成する運営協議体を設置するなどして、イベントスペースを含めた施設の効果的な活用について共に考えていきたいと考えております。</p>	△	<p>観光課 36-7399 内陸フロンティア推進課 36-7392</p>

			セクとして参画されている行政の立場として、お口添えいただけないでしょうか。検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。			
3	メール	学区、避難所、投票所について	<p>高島町は目の前が島田5小で明らかに5小が近いのに、六合小まで通うのは遠いと思います。</p> <p>昔の六合村の名残なのかもしれませんが、今は同じ島田市。5小に通わせても良いのでは？また、六合小は一学年100人超えてるのに、5小は50人に満たない学年もあるとか。バランス的にも高島町は5小でよいと思いますし、東光寺から谷口橋に抜ける道より西側は5小の方が近いので、高島町以外の地区も5小学区にいられていいと思います。同じ理由で、5小から2中は遠いです。明らかに六合中の方が近いので、六合中学区にいられていいと思います。ただ、六合中の教室が足りない問題もあるので、それが整備されてからになると思いますが。</p> <p>特に驚いたのは、高島町の投票所が六合小、避難所が六合中であること。足腰が悪い or 遠いのを理由に六合小まで投票に行かない方も、投票所が5小になれば投票に行きやすくなりますよ。中でも避難所は大きな問題。大津谷川氾濫の危険がある時、橋を渡って六合中まで行くのは危険すぎます。命に関わるので、学区問題抜きにして即刻5小を避難所に変えるべきです。</p> <p>高島町が道悦島地区と結びつきがあるのも知っています。思い切って学区は変えるけど、神社の例大祭などは道悦島地区と関わり合って行うで良いではないでしょうか。</p>	<p>まず初めに、御提案いただきました学区について、回答させていただきます。</p> <p>現行の学区につきましては、道路や河川等の地理的条件、地域社会が創られてきた長い歴史的経緯や住民の意識等それぞれの状況を踏まえ、設定しております。</p> <p>高島町は、過去の地域住民からの御要望により、六合小学校学区となった経緯がございます。その御要望は、第五小学校学区とした場合は、第二中学校に通うことになることや六合地区は昔からコミュニティ活動が盛んであることなど、中学校までの通学距離や地域のつながり等を踏まえた上でのものでした。</p> <p>〇〇様の御意見のとおり、学区については児童生徒数も踏まえた適正な学校規模、学級編制も考慮する必要がありますと考えております。</p> <p>これらを踏まえ、学区の見直しを行う場合には、自治会からの御要望に基づき、学識経験者や地域住民の代表者等で組織される「島田市立小学校及び中学校通学区調査審議会」に諮ることになります。</p> <p>次に、投票所について回答させていただきます。</p> <p>高島町の投票所は、地域の成り立ちを踏まえ六合地区の道悦一丁目～道悦五丁目と同じグループとして第8投票所（島田市六合公民館）が指定されております。</p> <p>投票所についての〇〇様の御意見につきましては、今後の投票所の見直しを行う際の参考とさせていただきます。</p> <p>最後に、避難所について回答させていただきます。</p> <p>島田市では、町内ごとに第一次指定避難所を決めております。ただし、天候の状況等によりお住いの周囲の状況に危険を感じた場合などには、指定された避難所だけに避難するのではなく、災害の様相に応じた臨機応変な対応により、別の避難所に避難することも適切な選択であると考えております。</p> <p>なお、現在の避難所の開設や運営は、各町内の避難所運営委員等が中心となり、御尽力をいただいでい</p>	×	<p>学校教育課 36-7955 行政総務課 36-7238 危機管理課 36-7143</p>

				ることから、高島町の第一次指定避難所を六合中学校から第五小学校へ変更することにつきましては、過去からの道悦島地区との結びつきや町内の皆様の様々な御意見等に基づいて決定されておりますので、御理解いただきたいと存じます。		
4	手紙	音楽イベントの開催について	<p>KADODE の運営体の話では「茶畑のベンチ」スペースで入場料を徴収するイベントの場合、貸し切りのレンタル料を取り収入の一部として考えているようです。しかし「茶畑のベンチ」スペースはお客様の回遊する共用通路であり、避難通路でもあります。しかも1Fには共用トイレとカフェコーナーがあることにより、開鎖してレンタルすることが出来ない構造になっています。そんな初歩的なことも理解していない運営体に疑問さえ感じています。「KADODE の運営協議体」につきまして、この島田における活動の実態を理解している人間が参画すべきだと思うのですが、如何でしょうか。</p> <p>一方音楽イベントが開催されることはご存知でしょうか。島田市の公式サイトにも掲載されています。市の常任委員会において、まちづくり島田および教育委員会に対し注意勧告されたようですが、主催者側が万全な予防対策をするため開催やむなし、と判断されたようです。</p> <p>コロナ禍の拡大に伴い不要不急の行動への自粛が高まりつつあるなか、このようなイベントに対し市の教育委員会の後援は許されるのでしょうか。どうして教育委員会は開催を自粛させるような働き掛けをしないのでしょうか。疑問に感じ、敢えて問い合わせをさせていただきました。</p>	<p>KADODE Ooigawaを含めた賑わい交流拠点の運営協議体については、現段階で具体的な構成団体が確定しているものではありません。</p> <p>この協議体は、農業振興と地域活性化という、賑わい交流拠点を整備した目的を達成し、KADODE Ooigawa株式会社及びテナント各店舗を含めた各事業者の経営方針や、観光振興を担う観光協会の取り組みの方向性を揃えていくための体制を構築していくために必要があると考えているものです。</p> <p>協議体そのものへの地域団体の参画はお約束できませんが、拠点の整備目的には「地域の誇りとなる施設になる」ことも含んでおりますので、拠点活用における地域との積極的な連携について、今後、関係事業主体と協議してまいります。</p> <p>次に、「島田市教育委員会の後援」について回答いたします。</p> <p>本市教育委員会では、後援名義の使用承認申請があった行事等につきまして、提出された書類などを基に教育の立場から賛同できると判断した場合には、後援名義の使用承認をしております。</p> <p>今回は新型コロナウイルス感染症等の影響が危惧されたこともあり、感染予防に関する運営について、主催者からのヒアリングを行いました。その結果、出演者の人数を団体ごと制限するなど、国や県が示したガイドラインに即した感染予防対策を講じることを確認しております。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止については、引き続き全力を挙げて必要な対策を実施する方針の下、後援名義の使用承認についても、今後とも慎重に判断してまいります。</p>	○	観光課 36-7399 社会教育課 36-7962
5	メール	ゴミ焼却場職員の対応について	<p>焼却場にゴミ（家庭用物置を自分自身にて解体時の廃材）の搬入をさせていただきました。その際受付にて家庭用なのか事業用なのかと聞かれたので「家庭用です。」とお答えしたのですが「農業用じゃないですか？」等々疑われているような会話</p>	<p>島田市のごみ処理施設「田代環境プラザ」は、一般廃棄物の処理を行う施設ですが、受付時に市民の皆様には「一般廃棄物排出届」の記入をお願いしているところです。</p> <p>排出届は本人申告が原則ですが、その際、ごみの</p>	△	環境課 34-1122

			<p>を幾つかしました。一部心無い方がいらっしゃる事も事実と思いますが「家庭用です。」と申告した後も問答を続けるのは如何なものかと思えます。また受付通過後ゴミを降ろす所の職員の方も同じ様な対応でした。本当に気分の悪い思いをしました。受付時に職業を記載するとかでも、ある程度の判断が付くと思うのですが如何でしょう。</p>	<p>出た場所や経緯、形態などをお伺いしています。これは、〇〇様に限らず、受付でお伺いする最低限の事項として伺うこととしています。</p> <p>近年の断捨離ブームや、現在のコロナ禍における「おうち時間」の増加により、御自宅の片付けによるごみの持ち込みが大変多くなって来ている中、〇〇様のメールにもありましたように、心ない者による悪質なケースも多く、対応に大変苦慮しているのが現状です。受付時に荷台のごみを見せていただくことや、現場まで赴き直接ごみの出た場所を確認させていただくこともあります。</p> <p>他市のごみを島田市のごみ袋に入れて持ち込む、事業で出たごみを家庭から出たものと偽る、リサイクル家電や金属ごみを持ち込もうとするなど、その形態は様々で、受付で指導や注意をさせていただいています。</p> <p>小屋の解体に伴う建築廃材は、大工さんやリフォーム業者が入った時点で産業廃棄物の扱いとなり、田代環境プラザへの搬入は出来ません。このため、「家庭から出たものですか」「農業や事業に伴うものですか」と確認の意味でお伺いさせていただきました。もとより職員の対応については、市民の皆様との基本的な接遇であり、直接対面をするなかでも、勘違いや感情の行き違いが起きやすく、皆様に気配りをしながら接遇を行うよう、課員全員に周知、徹底を図っているところです。冒頭申し上げたように、本人申告を原則としておりますが、市民のモラルや良識に頼る部分も多く、今回、御気分を害されたとのことですが、〇〇様におかれましては、これらの点をお含みいただき、御理解をいただきますようお願いいたします。</p> <p>また、受付時に職業を記載したらどうかとの御提案につきましては、今後、環境課において検討を進めていきたいと思えます。他市の施設では、身分証明書の提示を求めるなど、受付が大変厳しい施設もあるようですが、反面、市民の皆様が利用しやすい施設でなくてはとの考えもあり、調整が難しい課題であるため、時間をいただきながら、今後の方向性を検討してまいります。</p>		
6	手紙	「市長への手紙」	<p>音楽イベントについて途中、開催主旨が当初とは大きく変わりました(そのことを承知しているの</p>	<p>〇〇様のお名前に誤りがあったことを深くお詫び申し上げます。今後は、細心の注意を払い、このよ</p>	○	<p>社会教育課 36-7962</p>

		<p>の扱いと存在意義について</p>	<p>か、それでも後援するのかという疑問)。さらに当市でもコロナ感染の拡大で集客が見込まれないことが予想されました。そこで同イベントの開催に対し市の教育委員会が後援することへの疑問と、何故自粛の働き掛けをしないのかを問合せました。</p> <p>回答書には「事前の提出書類により賛同できると判断して後援を決め、運営には十分な予防対策を確認している」との回答をいただき、釈然とはしませんでした。が納得しておりました。(私への宛名も間違っていて、チェック機能はこの程度かと思っただ次第です)</p> <p>そしてイベントは予定通り開催されました。無事終了とはいえ、コロナ感染の潜伏期間を過ぎる2週間以降クラスター感染が発生した場合、誰が責任を取るのでしょうか。後援し開催を認めた市の教育委員会も責任を取るのでしょうか。</p> <p>一方主催者のコメントには、開催間際「島田市長宛に実名の投書があり、イベント内部事情に精通した内容から、曲解された中傷でした」とありました。</p> <p>これまで市長名義いただいた回答は、市長と担当の方との間で判断されたことと捉えていました。しかし当事者が市長への投書があったこと、その内容まで把握しているということは、私の「市長への手紙」そのものが当事者にオープンになっているという実態が窺えます。わざわざこんな投書が来ていると主催者に注進しているかのようにも思われます。これは「市長への手紙」を扱う順当なる手順なのでしょうか。しかも私の「市長への手紙」の内容は行政としてのスタンスを問い掛けたもので、決して主催者を誹謗中傷しているものではありません。</p> <p>これでは「市長への手紙」の存在は無意味で、当事者間で勝手にやってくれと言っているようなものです。「市長への手紙」の存在意義は一体どこにあるのでしょうか。一市民からの難癖だと受け取らず、回答をいただきたいと思います。満足な回答がいただけないようでしたら、市議の方々にも相談させていただきます。</p>	<p>うなことがないように気を付けてまいります。</p> <p>次に、お問い合わせいただきました「市長への手紙の取り扱いとその存在意義について」について、回答させていただきます。</p> <p>回答を作成するに当たり、御指摘いただいた内容について事実確認を行う必要があります。主催者に対し必要な範囲内で問い合わせを行いました。その際に差出人の個人情報等は、当然のことではございますが、一切お伝えしておりません。しかしながら、これらの経緯の中で〇〇様に御不快な思いをさせたことにつきましては、お詫び申し上げます。</p> <p>なお、市長への手紙とその回答は、手紙の差出人の個人情報を伏せたうえで市のホームページで公開することを原則としておりますので、御了承ください。</p>		
7	メール	航空業界のCAさ	新型コロナウイルスの感染が収まらない現在、	今回御提案いただいた「航空業界のCAさんによ	△	人事課

		<p>んによる市職員の 接遇研修実施を！</p>	<p>航空業界も運行が困難な状況になりCAさんをはじめとする職員の働き場所が減少しているため、CAさんをコールセンター等に派遣しているとの報道がありました。</p> <p>島田市として、この機にCAさんを一定期間受け入れて、市職員のレベルアップを図るため接遇研修を行ってはどうでしょうか。提案します。</p> <p>コロナの感染状況により、派遣が困難であればリモートで行うことも可能と考えます。ご一考願います。</p>	<p>る市職員の接遇研修実施を」について、航空会社の客室乗務員は、レベルの高い民間ならではのサービスを提供しており、市としても接遇に関し見習うべきところがあると認識しています。</p> <p>本市では、市役所を会社に例え、「島田市役所は究極のサービス業を営む会社である」ととらえており、日頃から市民の皆様への接遇の向上に取り組んでおります。</p> <p>御提案のあった航空業界の客室乗務員を接遇研修に活用することは、コロナ禍における航空業界を支援する観点と合わせ、一つの手法として検討の対象とさせていただきます。</p>		36-7136
8	メール	<p>コロナの対応について</p>	<p>母親がコロナ肺炎で亡くなりました。</p> <p>わざわざ報告したのは教訓がいくつかあったためですので以下ご参考ください。</p> <p>まず母親は保健所に連絡していました。しかしPCR検査を受ける指示は出ませんでした。代わりに紹介された診療所ではカゼと診断されました。数日後状況が悪化してきたので別の診療所に行き、再びカゼと診断されています。これらの初動がまずかったために、母親は基礎疾患もありませんでしたが結局戻りませんでした。</p> <p>高齢者の方について、</p> <p>1：保健所にはPCR検査は食いが下がってでもやってもらったほうが良いと思います。</p> <p>2：どうしても対応してくれなかったら自費でPCR検査をしたほうが良い。</p> <p>3：診療所ではせめてレントゲンをとってもらおうようこちらから要請する。</p> <p>私が同行したら変わっていたのではないかと悔いが残りますが、みなさん高齢者の方についてはどうかお気を付けください。</p>	<p>この度のお母様の急逝につきましては、さぞかしお力落としのこととお察いたします。心よりご冥福をお祈り申し上げます。</p> <p>また、そのような中、市へのご提案をいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>市では、市民の方の命を守るためPCR検査が受けやすいように、医師会のご協力のもと、PCR検査センターを昨年8月末に開設し、運営をしております。この検査センターは、かかりつけ医や身近な医療機関の医師が、新型コロナウイルス感染の疑いがあると判断した場合、検査を実施することができるものです。</p> <p>これまでも、医師会を通して積極的な検査センターの活用をお願いしてまいりましたが、今回のご提案を受け、再度周知してまいりたいと考えています。</p> <p>また、高齢の方は重症化するリスクが高いと認識しておりますので、高齢者の感染防止対策の徹底と早期対応に努めてまいります。</p>	△	健康づくり課 34-3282